



第 7 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》

福島県田村市立大越小学校

発行日 平成 30 年 7 月 2 日

発行責任者 校長 根内 喜代重

地域の先生、ありがとうございます！

～ 畑や花壇をつくっていただきました～

5 月下旬、屋外物置が完成し、やっと畑の場所が確保できました。さっそく学校支援コーディネーターの佐久間 勇さんに堆肥を入れながら畑や花壇を耕していただきました。子どもたちは、「どんな野菜を育てようかな。」「きれいな花も植えたいね。」などと大喜びです。佐久間さんへの感謝の気持ちをこめて野菜を育てながら、勉強をがんばり、花いっぱいのかっこいい学校にしていくことを確認しました。

～ きれいな花を咲かせるよ～



美化委員会のみなさん



じゃがいもも大きくなってるよ！

6 月には、美化委員会のみなさんがマリーゴールドとサルビアの苗を 250 本ずつ植えてくれました。毎日の水遣りも欠かしません。どんどん大きくなって、た

くさんの花を咲かせて、みんなに笑顔と元気を与えてくれるに違いありません。美化委員会のみなさん、これからもお世話をよろしくお願いします。そして、やさしい心を大きく育ててください。

畑には、6 年生のジャガイモもどんどん大きく育っています。にこにこ学級やすくすく学級のサツマイモやポップコーンの成長も楽しみです。教室前には、1 年生のアサガオ、2 年生のミニトマト、4 年生のヘチマなどが少しずつ大きくなっています。

～ 人権の花苗を植えました～

6 月 19 日（火）、人権擁護委員の石井 裕実子 様と猪狩 誠 様が来校され、人権の花運動の一環としてマリー

ゴールドとサルビアの苗、プランター、土などを届けていただきました。美化委員会の子どもたちが早速昼休みを利用して苗を植えました。

この運動は昭和 57 年度から実施されており、配布した花苗などを子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、優しさや思いやりの心を育むことを目的としたものです。



みんなが輝く、ひまわりをそだてよう！

第3学年の総合的な学習の時間「なるかみタイム」では、今年度からひまわりをテーマにした学習を行っていますので、一端を紹介します。なお、次のような願いから計画したものです。

「3年以上にわたった校舎改築工事が完了した。校庭がある、花壇がある、新しい通学路ができた。あたりまえのこの環境を子どもたちとともに希望あふれるものにしたい。

そのために、大越町（牧野地区など）で取り組んでいる「ひまわり」をテーマにした学習を通して、総合的な学習の時間でめざす「課題を発見する力や解決する力、思考力や表現力」などを育てていきたい。」

～ ひまわりの不思議、たくさん教えてもらったよ ～



6月14日（木）、ひまわり会会長 佐久間 辰一さん（牧野在住）を講師にお招きし、ひまわりのことや佐久間さんの思いや願いをお聞きしました。子どもたちがこれまでの勉強で疑問に思ったことなどを手紙に書き、ひまわり先生（佐久間さん）との学びの場が実現しました。

「黄色以外のひまわりの花はあるのか？」、「今まで1番大きいひまわりはどれくらいか？」、「どうしてひまわりを育てようと思ったのか？」、「何本くらい育てているのか？何年間、育てているのか？」などの質問にくわしく説明していただき、子どもたちも驚きと感動の声をあげていました。

～900個のひまわりの種を蒔きました～



6月19日（火）、ひまわりの種まきをしました。夏休み明けに咲かせるため、逆算していくと今頃の時期になるそうです。子どもたちは、一人25個の種をていねいに心をこめて蒔きました。



ひまわり先生（佐久間さん）からは、土の入れ方、種の深さ、水のやり方など教えていただきました。種まき用の土や防鳥ネットまで準備いただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、観察とお世話をしっかりやりながら育て、約1ヶ月後には、ひまわりの苗を取り付け道路わきなどに移植する予定です。



「ひまわりポーズ」で、記念写真です！